

市町村名	南大東村
------	------

令和元年度沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート

事業名	南大東村植物コンテナ整備事業	事業類型	<input checked="" type="checkbox"/>	産業振興
			<input checked="" type="checkbox"/>	定住促進
			<input type="checkbox"/>	その他
担当部署名	南大東村産業課	事業実施年度	平成29年度～令和元年度	

事業内容	定住促進を図るため、島民への新鮮な葉野菜供給が安定的に行える植物コンテナを整備した。					
先導性に係る取組	<input checked="" type="checkbox"/>	自立性	<input checked="" type="checkbox"/>	政策間連携	<input type="checkbox"/>	離島活性化を担う人材の確保・育成
	<input type="checkbox"/>	官民協働	<input type="checkbox"/>	事業推進主体の形成	<input type="checkbox"/>	その他

効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度	<input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和2年度)
--------	---	--

実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 委託	<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )
------	--	--	-----------------------------	-----------------------------	----------------------------------

		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「補助金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a) 当初予算額	37,199		50,200		
	(b) 予算現額	40,829		54,488		
	(c) 増減額 (b-a)	3,630		4,288		
	(d) 繰越額	0		0		
	A. 計 (b+d)	40,829		54,488		
	B. 執行済額	40,829		54,045		
うち補助金充当額	29,748		41,565			
次年度繰越額	0		0			
執行率 (%) (B/A)	100.0%		99.2%			
予算の状況の説明	前室工事等の増額により、当初予算額よりも増額(4,288千円)となったが、予定どおり植物コンテナを2基設置するなど、事業は適正に執行できた。					

活動目標(指標)及び達成状況	活動目標(指標)	達成状況			
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	植物コンテナの設置【基】	目標	2		2
	実績	2		2	
達成状況説明	○平成30年3月に植物コンテナを2基設置し、令和2年3月に2基増設した。				

成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)	基準値 (H28年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値 (R2年度)	
	船舶欠航による葉野菜の欠品日数【日】	目標		—	0	0	0
		実績	225	225	200	0	0
	成果目標(指標)	基準値 (H28年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値 (R2年度)	
	学校給食における葉野菜の自給率【%】	目標		—	80.0	80.0	80.0
		実績	26.0	31.0	83.0	99.4	99.4
進捗状況説明	○「船舶欠航による葉野菜の欠品日数」について、H29年度225日であったのに対し、植物コンテナ整備後には4基となり、概ね改善された。 ○「学校給食における葉野菜の自給率」について、H29年度31.0%であったのに対し、植物コンテナ整備後の令和2年度には99.4%となり、以後継続しており目標を達成した。 4品目の葉野菜(リーフレタス他3品目)を供給し、村内の慢性的な葉野菜不足を概ね解消することができた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	○本事業で整備した野菜コンテナでは概ね解消した。	○品目の増による新たな施設を検討する。
今後の取り組み方針		
○植物コンテナで対応出来たが、その他の品目を検討し導入可能かを調査し、新たな需要、供給不足・踏まえ水耕栽培用ハウス設置を検討している。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費
54,045	54,045	41,565	12,480	0
<pre> graph LR     A1[南大東村 47,995千円] --&gt; B1[委託費 47,995千円]     B1 --&gt; C1[沖縄セルラーアグリ&amp;マルシェ(株) 47,995千円]     A2[南大東村 4,895千円] --&gt; B2[工事費 4,895千円]     B2 --&gt; C2[(有)南工業 4,895千円]     A3[南大東村 1,155千円] --&gt; B3[備品購入費 1,155千円]     B3 --&gt; C3[ホシザキ沖縄(株) 1,155千円]     </pre> <p>         南大東村 47,995千円 → 委託費 47,995千円 → 沖縄セルラーアグリ&amp;マルシェ(株) 47,995千円 (植物コンテナ整備事業委託業務 (植物コンテナ40フィート2基、制御装置、栽培棚等))     </p> <p>         南大東村 4,895千円 → 工事費 4,895千円 → (有)南工業 4,895千円 (植物コンテナ遮熱用屋根工事)     </p> <p>         南大東村 1,155千円 → 備品購入費 1,155千円 → ホシザキ沖縄(株) 1,155千円 (植物コンテナ用野菜保管用冷蔵庫)     </p>				

資金の流れ、費目・用途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	植物コンテナ設置工事については、公募によりプロポーザル方式で選定しており、妥当と考える。その他の工事等は、植物コンテナについて実績もあり事業に精通した業者を選定しており、妥当と考える。なお、当該契約は地方自治法施行令第167条の2第1項2号の規定により随意契約とする。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	それぞれの契約について、複数の業者から見積をとって積算を行っているため、妥当と考える。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費目・用途に関しては、予算要求時に財政担当の査定を受けており、かつ、検収時において確認を行い適正であった。